

科目分類	専門職の教育			開講学科	医療栄養学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
13041	2	前期	必修	2	30
授業科目名 (英文)	栄養教育論 I (基礎) (Nutrition Education Part I)				
担当教員名	齋藤 さな恵				
授業の概要及び到達目標					
<p>栄養教育の定義・目的や管理栄養士の栄養教育における関わりについて学習する科目である。また、栄養教育の定義・目的に応じた行動科学理論や行動変容モデルについて理解し、栄養教育のマネジメントサイクルを活用できるような理論と方法を講述する。</p> <p>到達目標：栄養教育のマネジメントサイクルと栄養教育に関わる行動科学理論について理解し、栄養教育への応用できる基礎知識を習得する。</p>					
準備学習等					
<p>第 1 回：教科書 第 1 章（栄養教育の概念）を読み、管理栄養士が栄養教育を展開する意義と何を期待されているか予習しておく。</p> <p>第 2～5 回：教科書 第 2 章（栄養教育のための理論的基礎）①②③④を読み、行動科学とは何かを予習しておく。</p> <p>第 6～7 回：教科書 第 2 章（栄養教育のための理論的基礎）⑤を読み、行動を変える具体的な方法について予習しておく。</p> <p>第 8 回：教科書 第 2 章（栄養教育のための理論的基礎）⑦⑧を読み、地域における栄養教育や環境づくりについて予習しておく。</p> <p>第 9 回：教科書 第 3 章（栄養ケア・マネジメント）①②③を読み、栄養教育におけるマネジメントとは何か、概要を予習しておく。</p> <p>第 10～15 回：教科書 第 3 章（栄養ケア・マネジメント）④⑤⑥⑦を読み、栄養教育のためのアセスメント、計画、実施、評価、改善の流れについて理解しておく。</p>					
成績評価の方法	定期試験：80%、小テスト：10%、授業態度（出席状況含む）：10%				
テキスト	「新版ヘルス 21 栄養教育・栄養指導論」（辻とみ子他：医歯薬出版（ISBN：978-4-263-70718-0））				
参考図書	その他、資料を適宜配布する				
備考	<p>オフィスアワーは desknet' s の一覧を確認すること。</p> <p>小テストは採点、コメント加筆の上、授業内に返却する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示している各学科の履修系統図を確認すること。</p>				

授 業 計 画

- 第 1 回：栄養教育の概念
・栄養教育の定義や目的・目標、対象・機会について
- 第 2 回：行動科学の理論とモデル①
・行動科学の定義について
・刺激-反応理論（オペラント条件付けの考え方）
・ヘルスビリーフモデル
- 第 3 回：行動科学の理論とモデル②
・行動変容段階モデルについて
- 第 4 回：行動科学の理論とモデル③
・計画的行動理論
・社会的認知理論
・ソーシャルネットワーク、ソーシャルサポート、
コミュニティオーガニゼーション
- 第 5 回：行動科学の理論とモデル④
・イノベーション普及理論
・ソーシャルマーケティング
・生態学的モデル
- 第 6 回：行動変容技法①
・行動変容技法の種類と栄養教育での活用法
- 第 7 回：行動変容技法②
・行動変容技法の種類と栄養教育での活用法
- 第 8 回：組織づくり・地域づくりの展開、食環境づくりと栄養教育
・個人から組織・地域へと発展する栄養教育
・栄養教育のために必要な食環境づくり
- 第 9 回：栄養ケアプロセス
・栄養教育における栄養ケアプロセスの考え方
- 第 10 回：栄養教育マネジメント①
・アセスメントの意義と種類、方法
・計画に必要な項目
- 第 11 回：栄養教育マネジメント②
・計画のための目標設定
- 第 12 回：栄養教育マネジメント③
・学習形態の種類と特徴
・使用する教材
- 第 13 回：栄養教育マネジメント④
・計画書の作成
- 第 14 回：栄養教育マネジメント⑤
・栄養教育プログラムの作成
・栄養教育の実施
- 第 15 回：栄養教育マネジメント⑥
・栄養教育の評価の種類
・栄養教育プログラムの改善